

第37回全情連大会（ANIA いしかわ大会・ISA30周年記念式典） 1

今年の全国大会は北陸新幹線の開業で賑わう金沢市で、石川県情報システム工業会 (ISA) の 30 周年記念式典と併せて行いました。週初めに突然発生した台風により大きな被害が出た地域もありましたが、幸いにも金沢は影響が少なく無事に開催することができました。

9月10日(木)

(1) 10:00～11:00 事務局長連絡会議

新幹線開業ブームのため、会場ホテルの会議室が取れず近隣のホテルにて事務局長連絡会議を行いました。近況報告と事前提出した状況報告書について質疑応答を行い、各協会の取組みなどを話し合いました。昨今の人手不足等もあり、ANIAが主催する合同就職フェアの開催やマイナンバー制度が始まることを鑑み、会員及びユーザーの情報セキュリティレベルを向上させるためにISO27001の団体認証などについて話し合いました。



理事会

(2) 11:30～12:30 理事会

ANIAが発起団体として参加する日本IT団体連盟(仮称)の状況について長谷川会長より報告がありました。様々な課題がありますが、ANIAの設立目的と合致するところも多々あり、ANIAの主導的立場が期待されています。特に地域IT人材の育成についてはANIAでなければできない問題です。事務局長会議でも話し合われた合同就職フェアについても積極的に推進していく事が了承されました。

全国大会についての事務連絡を行い、来年の新春交歓会や全国大会の開催地が報告され、各自近況を報告しました。



篠笛と琴演奏

(3) 13:30～14:50 ANIA いしかわ大会・ISA30周年記念式典

篠笛と琴演奏のオープニング、小清水実行委員長の開会宣言、ISA 饗庭会長の開会挨拶、ANIA 長谷川会長の主催者挨拶に続き、ご来賓の石川県知事 谷本正憲様、経済産業省 商務情報政策局 地域情報化人材育成推進室長 小池雅行様、総務省 情報流通行政局 地方情報化推進室長 梅村研様からご祝辞を頂きました。ANIA 大会表彰および ISA30 周年記念表彰を行い、優秀役職員表彰が 4 名、優秀経営表彰が 1 名、永年勤続表彰が 1 名、功労者表彰が 3 名に贈呈され、記念写真を撮り式典は終了いたしました。



饗庭会長 挨拶

(4) 15:00～16:00 記念講演「Twitter Japan のビジネス戦略について」

Twitter Japan 株式会社 代表取締役 笹本裕 様

つぶやきマーケティングの一例として土曜日の夜は「スキンケア」をつぶやく人が多く、Twitter ユーザーの 5 人に 4 人がテレビを見ながらツイートをするという日本の特長をふまえて、化粧品会社がこの時間帯に広告を打つと効果が高まる実例を紹介。つぶやきデータを解析してマーケティングに役立てることは、Facebook などでは利用規約上できないビジネスモデルであり、Twitter 上で話題になる事が作り出せれば大きな効果が見込めと話されました。

また、何かを人に伝える情報は最大で 8 秒と言われており、6 秒動画の VINE のように伝えることがこれからますます重要になってきます。Twitter も VINE や 140 字だけでなくいろいろな表現をしていくと締めくくりました。さらに、日本独自のサービスを開発中であることを話されました。



記念講演

第37回全情連大会（ANIA いしかわ大会・ISA30周年記念式典） 2

(5) 16:10～17:30 リレートーク「どうする！情報システム産業における人材確保」

北陸先端科学技術大学院大学 副学長 松澤 照男 様
 金沢大学 学生部就職支援室 山本 均 様
 石川県情報システム工業会 会長 饗庭 達也 様
 (株)クオリティ・オブ・ライフ 代表 原 正紀 様

登壇者の自己紹介の後、今年の就職活動や動向について意見が述べられ、学生の就職活動の時期が早いとかが問題ではなく長いことが問題であり、その本質をとらえることなく改悪したため今年の学生は可哀想であった。学生も見てくれ(企業名)と収入で選んでいる人が多く、就活における恋愛体験をさせていないことがミスマッチにつながっているという意見が語られました。

企業が学校教育に望む事としては、一般教養をもっとしっかりと行い、考える学生を社会に送り出すことや、教職員が成果主義に追われ余裕がなくなっていることに問題があると述べられました。また、その逆に学校が企業に望む事としては、博士課程のキャリアパスが無いと、博士課程に進むのはほとんど留学生になっており、日本の将来が心配であるとの意見があったが、4年とか決まった年数で卒業させる必要があるのかと反論もありました。

IT業界に目を向ける学生が減っており、フェース to フェースのダイレクトマーケティングやインターンシップの受け入れ企業を増やす努力を企業側もしなければいけない。そして何よりも採用した後、社員を定着させる方が何倍も難しいので、学校もインターンシップを単位認定するなどして、就活における恋愛体験を後押しすることが重要です。学生も世の中の流れを敏感に感じ取っており、地元志向(Uターン就活)が高まってきていることは地方の企業にとっては良いことだが、費用のかかる遠距離就活は難しく地元に戻ってこない現状を改善する方策が重要であることなどが話されました。



リレートーク



太鼓演奏

(6) 18:30～20:00 懇親会

女性だけとは思えない迫力のあるパワフルな太鼓演奏の後、懇親会が賑やかに始まりました。ISA 饗庭会長の挨拶に続き、ご来賓と主催者による鏡開き、長谷川会長の乾杯で和やかに懇親会が行われました。新鮮な地物を使ったお寿司にはあっという間に行列ができました。最近テレビなどでも話題になっているご当地グルメの金沢カレー、金沢おでんなど、美味しい食事を頂きながらあっという間に時間が過ぎていきました。

来年の開催地は秋田で行うことが決定しており、大会旗を石川の饗庭会長から秋田の江畑会長に手渡されました。



懇親会 鏡開き

9月11日(金)

(1) エクスカーション

台風の影響が多少残り、雨が降ったりやんだりのあいにくの天気でしたが、ゴルフ、観光に分かれ、楽しいひと時を過ごし帰路につきました。

最後になりましたが開催にあたり、石川県情報システム工業会の方々には大変お世話になりました。素晴らしい大会が開催できましたことに感謝し、お礼申し上げます。来年は秋田でお会いできることを楽しみにしております。
 (ANIA 事務局 武田雅哉)



秋田県情報産業協会